

平成20年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年11月14日

上場会社名 株式会社B B H 上場取引所 J A S D A Q
 コード番号 3719 URL <http://www.bbank.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田原 弘之 TEL (03) 3544-6631
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 齊藤 茂行

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年12月期第3四半期の連結業績 (平成20年1月1日 ~ 平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3四半期	1,230	△68.6	△308	—	△297	—	△315	—
19年12月期第3四半期	3,915	△45.6	△150	—	△148	—	△501	—
(参考) 19年12月期	4,412	—	△212	—	△194	—	△606	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第3四半期	△37	56	—	—
19年12月期第3四半期	△103	37	△101	57
(参考) 19年12月期	△120	08	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年12月期第3四半期	2,841		1,595		43.2		135	68
19年12月期第3四半期	2,958		930		30.3		184	46
(参考) 19年12月期	2,826		1,364		47.1		175	53

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
(基準日)	円	銭
20年12月期第3四半期	—	—
19年12月期第3四半期	—	—

3. 平成20年12月期の連結業績予想 (平成20年1月1日 ~ 平成20年12月31日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	1,809	—	△281	—	△270	—	△486	—

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 3社 (社名) YCT5号投資事業組合 除外 0社
YHT5号投資事業組合
YHT6号投資事業組合
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- (注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

現時点における経営環境において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国発の金融不安を背景として発生した世界経済の減速や不安定な為替相場に伴う国内企業の輸出の鈍化や原材料の高騰による収益圧迫が続き、景気の先行きにますます不透明感が増す状況となっております。

当社を取り巻く事業環境と致しましては、市場環境の厳しさから国内企業の投資抑制を受けて、楽観視できない状況が続いております。一方で、上場企業を中心とした内部統制の導入時期という追い風もあり、内部統制対応支援コンサルティングに代表されるビジネスコンサルティング分野は、引き続き堅調に推移しております。システムコンサルティング分野におきましては、社内営業体制の見直しや外注依存率の低減を行い、回復の兆しが見えておりますが、未だ利益体質定着の途上であります。金融アドバイザー分野では、上場会社による株式公開買付けアドバイザー報酬が、第4四半期にずれ込む結果となり売上計画を下回りました。

その結果、当社グループの業績は、連結売上高は1,230百万円（前第3四半期比68.6%減）となり、営業損失は308百万円（前第3四半期150百万円）、経常損失は297百万円（前第3四半期148百万円）、四半期純損失は315百万円（前第3四半期501百万円）となっております。なお、前第3四半期には特別利益として、株式会社ユニファイド・キャピタル・ジャパンの株式売却益284百万円が含まれております。

前連結会計年度において、事業の集中と選択を推進するという経営方針の下、債権・不動産投資事業を行ってまいりました株式会社ユニファイド・キャピタル・ジャパンの売却、施設運営事業を行ってまいりました株式会社ソフトハウスの売却、および株式会社中野サンプラザの持分法適用関連会社への変更を実施いたしました。

〈コンサルティング事業〉

当社グループのコンサルティング事業の内、ビジネスコンサルティング分野におきましては、内部統制対応支援コンサルティングで当初見込みを上回る受注を確保するなど、堅調に推移しております。

システムコンサルティング分野におきましては、体制の見直しによるコンサルタントの稼働率を向上させたことにより、収益面で回復の兆しが見えておりますが、未だ利益体質定着の途上であります。

金融アドバイザー分野におきましては、上場会社による株式公開買付け案件を纏めましたが、売上計上が、第4四半期にずれ込んだために、当第3四半期においては着手金のみを売上計上することとなりました。

上記の結果として、コンサルティング事業の売上高は1,236百万円（前第3四半期比4.1%減）となりました。

〈機器販売・その他事業〉

当第3四半期において、子会社株式会社レイズキャピタルマネジメントが運営するファンドの投資先株式の一部を売却した事により、31百万円の売上を計上しております。また、持株会社である株式会社BBHが、子会社に対する経営管理料や事務所の転貸しによる賃借料によって、138百万円の売上を計上しておりますが、親子会社間の取引として連結決算上は相殺されております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が14百万円増加、負債が216百万円減少し、純資産が231百万円増加いたしました。

流動資産は、前連結会計年度における連結子会社の売却や株式会社中野サンプラザの持分法適用関連会社への変更に伴い現金及び預金が383百万円減少したことなどから、前連結会計年度末に比べて409百万円減少し1,454百万円となりました。

固定資産は、主に投資有価証券が259百万円、無形固定資産が168百万円増加したため、前連結会計年度末に比べて424百万円増加し1,386百万円となりました。

負債は、主に借入金162百万円、買掛金・未払金が100百万円減少したことから前連結会計年度末に比べて216百万円減少し1,245百万円となりました。

純資産は、主に利益剰余金が318百万円、その他有価証券評価差額が22百万円減少し、資本剰余金が180百万円、新株予約権が14百万円、少数株主持分が319百万円増加し、自己株式が57百万円減少したことから、前連結会計年度末に比べて231百万円増加し、1,595百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の47.1%から43.2%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、今後更なる経営体質の強化、業績の回復に努めてまいります。金融不安から発生した世界経済の減速などで、当社を取り巻く環境も大きく変化しており、平成20年8月15日の「平成20年12月期中間決算短信」で公表しました業績予想を修正し、連結売上高1,809百万円（前期比59.0%）、営業損失281百万円（前期212百万円）、経常損失270百万円（前期194百万円）、当期純損失486百万円（前期606百万円）を見込んでおります。

なお、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なることがあります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

株式会社レイズキャピタルマネジメントが業務執行を行っているYCT5号投資事業組合、YHT5号投資事業組合、YHT6号投資事業組合の資本金の額が、当社の資本金の額の百分の十以上に相当するため、新たに当社の特定子会社となりました。（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条7項）

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準等については、簡便な方法を採用しております。

また、その他影響が僅少なもののについて一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,396,203	1,006,667	△389,536	△27.9	1,390,617
2. 売掛金	236,075	201,068	△35,007	△14.8	265,776
3. 営業投資有価証券	30,000	30,000	—	—	30,000
4. たな卸資産	35,322	33,763	△1,559	△4.4	2,864
5. その他	297,597	184,718	△112,878	△37.9	206,889
6. 貸倒引当金	△41,941	△1,595	40,346	96.2	△31,794
流動資産合計	1,953,256	1,454,621	△498,635	△25.5	1,864,354
II 固定資産					
1. 有形固定資産	42,120	17,264	△24,856	△59.0	11,430
2. 無形固定資産					
(1) のれん	—	191,357	191,357	—	—
(2) その他	118,733	77,859	△40,873	△34.4	100,547
無形固定資産 合計	118,733	269,217	150,484	126.7	100,547
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	758,086	1,023,767	265,681	35.0	764,136
(2) 敷金及び保証金	73,216	71,922	△1,294	△1.8	73,216
(3) その他	13,144	58,223	45,079	343.0	13,305
(4) 貸倒引当金	—	△53,451	△53,451	—	—
投資その他の資産 合計	844,447	1,100,462	256,014	30.3	850,658
固定資産合計	1,005,301	1,386,944	381,643	38.0	962,637
資産合計	2,958,558	2,841,566	△116,922	△4.0	2,826,991

科目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	78,054	69,299	△8,755	△11.2	79,206
2. 短期借入金	75,000	50,000	△25,000	△33.3	37,500
3. 一年内返済予定 の長期借入金	225,000	175,000	△50,000	△22.2	200,000
4. 未払金	11,882	27,002	15,120	127.3	117,153
5. 賞与引当金	45,555	43,827	△1,728	△3.8	35,634
6. その他	102,483	56,356	△46,126	△45.0	27,215
流動負債合計	537,975	421,485	△116,489	△21.7	496,709
II 固定負債					
1. 社債	1,200,000	700,000	△500,000	△41.7	700,000
2. 長期借入金	275,000	100,000	△175,000	△63.6	250,000
3. 退職給付 引当金	13,677	15,681	2,003	14.6	14,658
4. 負ののれん	—	1,156	1,156	—	—
5. その他	1,200	7,453	6,252	520.8	980
固定負債合計	1,489,878	824,290	△665,587	△44.7	965,638
負債合計	2,027,853	1,245,776	△782,077	△38.6	1,462,348
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	507,732	778,663	270,931	53.4	778,663
2. 資本剰余金	513,182	965,093	451,911	88.1	784,113
3. 利益剰余金	△70,495	△493,740	△423,244	△600.4	△175,472
4. 自己株式	△57,160	△19	57,140	100.0	△57,160
株主資本合計	893,259	1,249,997	356,737	39.9	1,330,144
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券 評価差額金	1,749	△21,262	△23,012	△1,315.1	1,428
評価・換算差額等 合計	1,749	△21,262	△23,012	△1,315.1	1,428
III 新株予約権	35,695	47,305	11,610	32.5	33,069
IV 少数株主持分	—	319,748	319,748	—	—
純資産合計	930,704	1,595,789	665,085	71.5	1,364,643
負債、純資産合計	2,958,558	2,841,566	△116,992	△4.0	2,826,991

※記載金額は、千円未満を切り捨て表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年12月期)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
I 売上高	3,915,312	1,230,329	△ 2,684,982	△68.6	4,412,997
II 売上原価	3,127,451	1,059,291	△ 2,068,160	△66.1	3,521,396
売上総利益	787,860	171,038	△616,822	△78.3	891,600
III 販売費及び一般管理費	938,377	479,166	△459,210	△48.9	1,103,711
営業利益	△150,516	△308,128	△157,611	△104.7	△212,110
IV 営業外収益	52,500	33,333	△19,167	△36.5	74,166
V 営業外費用	50,075	22,697	△27,378	△54.7	57,019
経常利益	△148,091	△297,492	△149,400	△100.9	△194,963
VI 特別利益	309,328	14,701	△294,627	△95.2	313,892
VII 特別損失	566,992	29,138	△537,853	△94.9	620,607
匿名組合損益分配 前税金等調整前四 半期(当期)純利 益(損失)	△405,755	△311,930	93,825	23.1	△501,679
匿名組合損益分配 金	5,252	—	△5,252	—	5,252
税金等調整前四半 期(当期)純利益 (又は税金等調整 前四半期(当期) 純損失)	△411,007	△311,930	99,077	24.1	△506,931
税金費用	66,732	17,170	△49,562	△74.3	75,786
少数株主損益	23,804	△13,303	△37,107	△155.9	23,804
四半期(当期)純利 益(又は四半期(当 期)純損失)	△501,545	△315,797	185,747	37.0	△606,522

※記載金額は、千円未満を切り捨て表示しております。

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期（平成19年12月期第3四半期）

	コンサルティング事業 (千円)	施設運営事業 (千円)	債権・不動産 投資事業 (千円)	機器販売その 他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	1,289,398	2,575,702	43,863	9,551	3,918,516	△3,203	3,915,312
営業費用	—	—	—	—	—	—	—
営業利益	—	—	—	—	—	—	—

当四半期（平成20年12月期第3四半期）

	コンサルティング事業 (千円)	施設運営事業 (千円)	債権・不動産 投資事業 (千円)	機器販売その 他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	1,236,702	—	—	169,811	1,406,514	△176,184	1,230,329
営業費用	1,331,451	—	—	324,688	1,656,140	△177,681	1,538,458
営業利益	△94,748	—	—	△154,876	△249,625	△58,502	△308,128

(参考) 前期（平成19年12月期）

	コンサルティング事業 (千円)	施設運営事業 (千円)	債権・不動産 投資事業 (千円)	機器販売その 他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	1,782,157	2,575,702	43,863	14,477	4,416,201	△3,203	4,412,997
営業費用	2,042,859	2,499,917	51,275	9,853	4,603,906	21,201	4,625,108
営業利益	△260,701	75,784	△7,412	4,624	△187,705	△24,405	△212,110

〔所在地別セグメント情報〕

当社グループは、前第3四半期（自平成19年1月1日至平成19年9月30日）、当第3四半期（自平成20年1月1日至平成20年9月30日）、及び前期（平成19年1月1日至平成19年12月31日）において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。